



<校訓>
自主
品位
根性

学校だより

岡山市立光南台中学校
No.13 令和4年3月25日

学校教育目標「**知・徳・体を磨き、自立した生徒の育成**」

「第75回 卒業証書授与式」

例年になく寒さが厳しかった今年の冬もやっと過ぎ、ようやく暖かな日差しが届く、春の訪れが感じられる季節となり、3月11日（金）に、第75回卒業証書授与式が挙行されました。

今年もコロナ対応で、来賓の方々や在校生の参列のない式典でしたが、保護者の皆様が見守る中、39名の卒業生たちは大変立派な態度で、また、厳肅な雰囲気でも、式が行われました。卒業生の歌の時には、涙を拭う生徒もいて、卒業生は級友や先生方との別れを惜しんでいました。

それではここで、校長はなむけの言葉の一部を紹介したいと思います。

本年度からの第2期岡山市教育大綱では、岡山市がめざす子どもの姿を、「自らの個性を磨き、選択と挑戦を繰り返すことができる子ども」とうたっております。この一文の中に「個性」という言葉がありますが、「個性」とは、どのようなものなのでしょうか。「個性」と聞くと、何か人とは違った奇抜な姿や考え方、行動を指し、我が道を行くような姿のように思ってしまうのですが、そこには、思いやりや協調性に欠けるイメージがあり、私はそのような姿は少し違うのではないかと思います。「個性」について、自分なりに考え、次のように解釈をしました。**私が考える「個性」とは、「自分の夢や目標を持ち、その実現に向けて前進している姿」だと思っています。**そこには、揺るぎのない「自立」した姿も想像できます。「夢や目標」は、人それぞれです。その「夢や目標」の実現に向けて前進している人は、ぶれない強さや逞しさを持っている「自立」した姿、確かな「個性」を感じます。今年行われたオリンピック選手や、昨年12月に行った芸術鑑賞会のマリンバ演奏者の方々や、そして先に述べた分身ロボットカフェを作った吉藤さんなど、自分の夢や目標の実現に向けて前進している人は、唯一無二の「個性」を持った人であると思います。

よりよい人生を送るためにも、自分の「夢や目標」を持ち、その実現に向けて前進をすることがいくつになっても必要ではないかと思います。



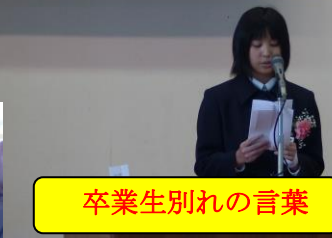
卒業証書授与



卒業記念品贈呈



卒業生の歌「カイト」



卒業生別れの言葉



卒業生の胸花作り



3月9日（水）生徒会とボランティア生徒による卒業生の胸花作りを行いました。今年には保護者の方のボランティア参加があり、大変有難かったです。既製品を買えば簡単ですが、あえて手作りにこだわり、心を込めて作りました。

2年「技術のペーパーブリッジコンテスト」

1年「書写の授業」



1・2年生合わせて、第1位になった2A1班のペーパーブリッジ。2.16Kgの重りを乗せることができました。



【お知らせ】

令和4年度から、生徒名簿を「男女混合名簿」にいたします。

今まで中学校では、「男女別名簿」でしたが、令和4年度から「男女混合名簿」にいたします。新2・3年の生徒の皆さんの中で、前年度と出席番号が大きく変わるようになる人が多くいると思います。新年度に発表される名簿で、新しい出席番号をきちんと確認をしてください。